



## 授業「教育における社会的包摂」とそれを支える研究

吉田 美穂

hiramasa  
弘前大学がもっとわかるウェブマガジン

教職大学院の必修授業のひとつに、「教育における社会的包摂」がありません。

子どもの貧困やヤングケアラー、外国につながる子どもたちなどをテーマとして取り上げ、社会文化的背景から学びの場に参加しにくい状況にある子どもたちへの教育支援について、演習も交えて皆で考えていきます。それは、より広い社会的な視野から、子どもたちが抱える様々な課題—低学力、不登校、様々な問題行動など—を考える営みでもあります。

福祉関係をはじめ様々な外部資源との連携も大切なので、そうした分野の方をゲストスピーカーとして招いてお話を伺うこともあります。

この授業を担当する吉田美穂の研究は、下のリンクからご覧いただけます。

<https://www.hiromaga.com/20230510-12855/>

